

第1回室蘭地区指導者研修会（報告書）

令4元年 6月27日

報告者 ユース育成部会 深谷 明 弘

- 1 目的 室蘭地区の一貫指導を目指した指導技術の向上とベクトルの共有の場とする。
- 2 主催 室蘭地区サッカー協会
- 3 主管 室蘭地区サッカー協会ユース育成委員会
- 4 期日 令和4年 6月26日（日） 17:00-19:00
- 5 場所 伊達市まなびの里サッカー場
- 6 講師 47FA インストラクター 深谷 明 弘
- 7 内容 スモールサイドゲーム及びディスカッション
- 8 対象者 トレセンスタッフ及び室蘭地区登録チーム指導者
- 9 報告 当日は25名の地区指導者が参加（橋本副会長視察）

（2種：3名、3種：6名、4種：10名、グラスルーツ6名） 第1回：25名参加
〔実施内容〕

ゲーム① 3対3（グリット3カ所） 5分×3本

ルール ①ルールは自分たちで決める。

②獲得させたいこと、選手から引き出したいことを考える

*ディスカッションⅠ

ゲーム② 4対4+1サーバー ダブルゴール（グリット1カ所） 5分×3本

ルール ①2つのゴールをドリブルで通過

②2つのゴールへシュート

*ディスカッションⅡ

ゲーム③ 5対5 セパレートゲーム（グリット1カ所）

ルール ①得点時は、全員セパレートラインを通過していること

*ディスカッションⅢ

まとめ ユース育成部会（深谷）より

3年ぶりの開催となりましたが、休日の夕方にもかかわらず25名の地区指導者の参加をいただき、開催することができました。最初に深谷より、これからは室蘭地区のサッカー環境は地区の指導者で積み上げていく時代となる。そのためにはカテゴリーの枠を超えた指導者の交流が益々重要となり、研修会等を通して交流を深めて欲しい旨を伝えさせていただきました。ゲーム①の段階で転倒時に肘をついて負傷し、救急車で搬送することとなりました。即、応急処置をしましたが、担当（深谷）の処置に課題を残すこととなり反省しております。指導者として、常に適切に応急処置ができる能力を身につけることの重要性を、改めて痛感しました。

（具体的にはドクターバックに三角巾が無かった・肘の固定が困難で部位を動かしてしまった）

* 開催要項での保険適用等についてのアナウンス必ず明記する

その後、研修会は継続実施し、スモールサイドゲームからサッカーの本質へのアプローチ方法、新C級の考え方などについてディスカッションすることができた。次回はトレセンスタッフによる、スモールサイドゲームを活用したトレーニング実践を予定しています。